

不器用な子どもとその家族のための発達支援教室 「ハロハロ」参加者募集！

ボタンが留められない、ブランコに乗れない、ハサミが使えない、うまく文字が書けない、縄跳びができない…。手先の細かい操作や身体全体を使う運動が極端に苦手な子ども達があります。ハロハロでは、保護者向け勉強会プログラムと保護者が勉強会に参加している間に子ども達が身体を動かして遊ぶ子どもプログラムを実施しています。是非、お子さんと一緒に関学に遊びに来てください。

勉強会プログラム	子どもプログラム
講師をお招きし、不器用さへの支援や発達の特性に合った関わりをお話してもらいます。講演会終了後、日々の生活や園・学校での悩みを話し合います。	発達支援の一環として、障害児保育の経験のある保育士、教員、学生ボランティアが、子ども達と一緒に工作や身体を動かして遊びます。友達みんなで遊ぼう！

<第7回 ハロハロ 開催概要>

開催日：2024年3月10日（日）10:00-12:00 対面+Zoom配信
（10:00-11:00 勉強会プログラム、11:00-12:00 グループトーク）

対象：3歳～小学6年生までの発達の気になる不器用な子どもとその家族

勉強会テーマ：「子どもの困り感に、保護者が寄り添う（できる）こと」

講師：**頌栄短期大学特任教授 石岡由紀先生**

大学教員として、長年、発達の気になる子どもとご家族を支え続けてこられた先生です。不器用さ、コミュニケーション、感覚過敏などの子どもの困り感に対して、家族ができることをお話していただきます。



子どもプログラムでは身体を使った運動遊びや指先を使う制作を行っています。優しい学生ボランティアと一緒に遊んでくれます！

場所：関西学院大学聖和キャンパス子どもセンター
（兵庫県西宮市岡田山7-54）※参加者は学内の駐車場を利用可



募集人数：対面参加は12組。※応募者多数の場合、対面は抽選になります。

参加費：対面参加のみ1家族300円、Zoomでの参加は無料。

申込方法：①氏名、②子どもの年齢、③診断名（受けていれば）、④居住地（都道府県と市まで）、⑤参加動機、⑥参加方法（対面かZoomか）、⑦連絡先電話番号、⑧駐車場利用の有無を書いて、研究室事務局「kg.gm.lab@gmail.com」にメールで申込み。※応募締切 2月25日（日）17時まで

<お問い合わせ先>

関西学院大学教育学部
松井学洋研究室

「DCDの子どもと家族の会」

事務局☎：kg.gm.lab@gmail.com

<研究室HP>
教室の様子を載せています。



待ってるよ！



※本事業は関西学院子どもセンター地域の子どもの子育て支援事業の一環として開催しています。